

# 白山地区

白山地区別計画推進策定委員会

## 地域 白山1~4丁目

緑区の東方に位置しており、地区の南側は旭区、北側は都筑区に隣接しています。北側には鶴見川が流れています。JR横浜線沿いの地区西側には白山ハイテクパーク（産業団地）、市営バス車庫、東側には大規模マンションが建っています。道路沿いに企業、商業施設等が並んでいます。

また、南側に向かって丘陵状になっており、計画的に整備された戸建中心の閑静な住宅地が広がっています。

### <主な関連施設>

最寄駅：鴨居駅（JR横浜線）

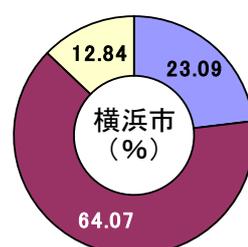
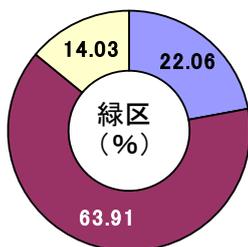
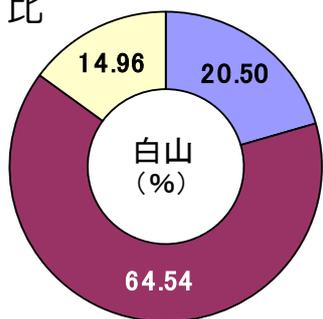
震災時避難場所（地域防災拠点）：鴨居中学校

地域ケアプラザ等：横浜市鴨居地域ケアプラザ

### <年齢区分別人口>

平成27年(2015年)9月末

人口比



75歳~	857人
65~74歳	1,399人
15~64歳	7,102人
6~14歳	1,026人
0~5歳	620人
合計	11,004人

75歳~	17,774人
65~74歳	21,834人
15~64歳	114,752人
6~14歳	15,597人
0~5歳	9,603人
合計	179,560人

75歳~	397,977人
65~74歳	462,998人
15~64歳	2,388,957人
6~14歳	291,502人
0~5歳	187,470人
合計	3,728,904人

### 地区別計画推進策定委員会の開催



緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」平成27年度地区別計画推進状況



# 白山地区



## 「安全・安心なまちづくり」 ～新しいコミュニティの醸成～

白山地区では、『白山「安全・安心なまちづくり」～新しいコミュニティの醸成～』という理念と ①防犯 ②防災 ③福祉 ④子どもの健全育成 ⑤環境 の5つの目標を掲げ、着実にまちづくりに取り組んでいます。

主な活動をご紹介します。

### ①防犯

ボランティアによる「防犯パトロール」を続けてきています。

### ②防災

安否確認から救出・食料配布などを行う、より実践的な訓練へと進化してきています。



(写真：「防災訓練」時の報告の様子)

### ③福祉

「福祉まつり」の開催や「配食サービス」、「お食事会」を実施しています。



### ④子どもの健全育成

「新春書初め・餅つき大会」、「健民祭」を開催し、地域でのふれあい・交流の場を生み出しています。



### ⑤環境

お花の植え替えや地域の清掃活動、ごみのリサイクル活動を行っています。

(写真：「書初め・餅つき大会の様子」)

白山地区では、毎月第4土曜日に地区別計画推進委員会を開催し、参加する地区内の各自治会、団体等の活動状況を共有し住民の方々一人一人の「全員参加による」地区別計画の推進を目指しています。

年2回発行の「白山地区別計画推進策定委員会通信」もぜひ、お読みください！



白山地区別計画推進策定委員会



皆さんに関わるプランです。  
★★ぜひご覧ください★★

白山地区別計画推進策定委員会  
平成27年7月発行 No.9

## 白山地区別計画推進策定委員会通信

緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」

# 白山地区の第3期計画素案が出来上がりました！

白山地区では、原則毎月第4土曜日に「白山地区別計画推進策定委員会」を開催しています。平成27年6月27日（土）に開催された第2回委員会において、白山地区の平成28年度～平成32年度の第3期地区別計画の素案が検討され、地域のみなさんとともに、「自助・共助・近助」ですすめていくための目標が出来上がりましたのでご紹介します。

### 「みどりのわ・ささえ愛プラン」白山地区別計画とは

誰もが身近な地域で安心して暮らしていけるよう、福祉・保健に関する課題解決に向け、区民や団体、事業所、地域ケアプラザ、緑区社会福祉協議会、区役所などが協働で取り組む、緑区の『地域福祉保健計画』です。

白山地区では、「白山『安全・安心なまちづくり』～新しいコミュニティの醸成～」を理念として、5つの目標（①防犯、②防災、③福祉、④子どもの健全育成、⑤環境）に取り組んできました。



第1回推進策定委員会の様子

平成28年度～平成32年度

## 第3期計画素案 白山地区の理念と5つの目標

理念

全員参加による「安全・安心なまちづくり」～新しいコミュニティの醸成～

目標

①防犯 ②防災 ③福祉 ④子どもの健全育成 ⑤安全・安心を支える環境

目標ごとの具体的な取組を紹介します

### ①防犯 地域の防犯力を高めよう

- ◆日頃から声をかけあうことで、安全・安心のまちづくりを実践していきます。
- ◆新しいメンバーの加入をめざし、イベントなどで声をかけあいます。

【具体的な取組の例】

気軽に参加できる防犯パトロールの仕組みを作り、地域で実践していきます。また、健康づくりにも役立つことをPRしていきます。緊急の防犯情報を地域で迅速に共有できる体制を作ります。

「あいさつ運動」  
がまちづくりの  
第一歩です！



## ②防災 自助・共助・近助の力を育もう

- ◆どこでも、いつでも、だれとでも、あいさつを交わし合い、一人一人が顔の見える関係、日頃から声をかけ合える関係を作りながら、いざという時のために備えます。
- ◆同じように各自治会や団体同士もつながり合い、顔の見える関係づくりを目指します。

### 【具体的な取組の例】

あいさつし合うコミュニティから共助・近助を育てていきます。  
災害時に支援が必要な方にも配慮した、拠点運営を検討します。  
より多くの方が防災訓練に参加できるように周知します。  
最低限必要な避難グッズリストを作るなど、災害に備えた地区の基準を作ります。  
地域の皆さんの意見を取り入れ、防災訓練をより実践的なものにしていきます。



## ③福祉 孤立化を防ごう

- ◆住民一人一人が顔の見える関係、日頃から声をかけ合える関係になれるような「場」や「仕掛け」を作っていきます。
- ◆近助をめざして、知り合いが増えていくコミュニティを作ります。

### 【具体的な取組の例】

自治会内のイベントを企画します。  
お食事会、お茶のみサロン、配食サービスを充実させます。  
自治会に加入していない高齢者にも積極的に声かけを行います。  
防災訓練を通して、要援護者を把握します。



▲いちえ会（お食事会）の食事

## ④子どもの健全育成 子育てしやすい地域づくりをめざそう

- ◆地域の中で子育てできるコミュニティを作ります。
- ◆日頃からあいさつを交わし、子どもたちの育ちを見守ります。

### 【具体的な取組の例】

毎日、率先して大人も子どももあいさつをします。  
子育てサロンを継続します。  
子ども会の役員負担を軽減できるような仕組みづくりを検討します。



## ⑤安全・安心を支える環境 地域の環境課題 に取り組もう

- ◆緑豊かな環境を作るとともに、コミュニティの醸成をめざします。
- ◆防犯にも役立つゴミのない環境作りをめざします。

### 【具体的な取組の例】

花のお世話活動を継続します。  
自治会内のイベントを事前に周知します。  
清掃活動をとおして、住民間・団体間の連携を深めます。



## 白山地区別計画推進委員メンバー

◎委員長 白山連合自治会長 山口 章

委員会は下記各団体等の代表者・役員で構成しています。（委員 30 名）

- 連合自治会 ●各自治会 ●地区社会福祉協議会 ●民生委員・児童委員 ●コガモひろば
- 消費生活推進員 ●スポーツ推進委員 ●青少年指導員 ●保健活動推進員 ●わかば会
- いちえ会 ●グループホーム森の泉 ●白山グリーンクラブ ●緑小学校 PTA ●白山シニア会
- 老人会 ●連合子ども会 ●防犯指導員 ●防災企画委員 ●環境事業推進地区代表（順不同）

### 今後のスケジュール



平成 27 年 9 月～10 月頃 素案公表・意見公募  
11 月頃 地区別計画推進策定委員会  
(第 2 期計画振り返り・第 3 期計画の確定)  
平成 28 年 3 月 第 3 期計画の公表

<連絡先> 白山地区別計画推進策定委員会事務局 緑区 税務課長 TEL：930-2260



皆さんに関わるプランです。  
★★ぜひご覧ください★★

白山地区別計画推進策定委員会  
平成28年2月発行 No.10

## 白山地区別計画推進策定委員会通信

# 白山地区の第3期計画が確定しました。

「みどりのわ・ささえ愛プラン」白山地区別計画とは

誰もが身近な地域で安心して暮らしていけるよう、福祉・保健に関する課題解決に向け、区民や団体、事業所、地域ケアプラザ、緑区社会福祉協議会、区役所などが協働で取り組む、緑区の「地域福祉保健計画」です。

平成27年12月26(土)第7回「みどりのわ・ささえ愛プラン 白山地区別計画推進策定委員会」が開催されました。白山地区の第2期地区別計画の振り返りを行うとともに、平成28年度～32年度の第3期地区別計画について、ワークショップを開催し、具体的な取り組み案や課題について、意見交換を行いました。



第3期計画の目標と、ワークショップで出された  
ご意見を紹介します。



▲ 委員会の様子

### 目標1 防犯 地域の防犯力を高めよう

★主なご意見★

- ・防犯パトロールを行うことで、防犯への抑止力になる。
- ・参加すると、地域の情報交換を顔を合わせてできる。
- ・高齢者が参加すると、健康づくりに有効。
- ・自主的なパトロールは、近隣の人ともあいさつの機会が得られ、災害があったとき、顔見知りだと「共助」できるメリットがある。 など



### 目標2 防災 自助・共助・近助の力を育もう

★主なご意見★

- ・無線など設備面は充実しているが、防災訓練の参加者が減少している。
- ・「マンション設備点検ツアー」等の、ゲーム感覚を導入すると、参加しやすい。
- ・災害が発生した屋間に、女性や子供だけで、やらなければいけないことをまとめておく必要がある。
- ・防災訓練単独ではなく、他のイベントと一緒に、「楽しさ」を強調していく。 など



▲炊き出し、避難所体験訓練の様子

### 目標3 福祉 孤立化を防ごう

★主なご意見★

- ・高齢化しており、近所の関係が希薄になっている。
- ・高齢者も、デイサービスの参加等で忙しく、地域での交流ができず、孤立している人もいる。
- ・ボランティアグループ同士のつながりも必要。
- ・昼間に活動できる要支援の高齢者等を積極的に誘っていくことが、孤立化を防ぐ第一歩になる。  
など

### 目標4 子どもの健全育成 子育てしやすい地域づくりをめざそう

★主なご意見★

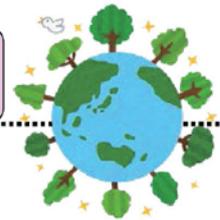
- ・今の子どもは忙しいので週末は休ませてあげたいという現実がある。
- ・子ども同士の交流を増やすため、小学生以外にも声かけを行っていく。  
そうすると、子どもの手が離れた親からの協力も得られる。
- ・無報酬ではなく子の育成のための御祝い金を出すなどの工夫ができないか？
- ・学校と連携して、地域の行事を伝えていくことで参加者の増加が見込める。  
など



### 目標5 環境 ごみ・美化・地球温暖化などの課題に地域で取組もう

★主なご意見★

- ・空き巣の侵入も高度になっているため、鍵を二重にするなど工夫が必要。
- ・きれいな街には犯罪が少ないので、草むしり、清掃活動などを積極的に行う。
- ・騒いでいる子どもに注意するだけでなく、コミュニケーションを取っていくことが大切。
- ・花の植え付けを進めている。ごみも減ったと実感している。
- ・家庭の中で、よくコミュニケーションをとって、関係づくりを進めていくことが大切。  
など



#### 白山地区別計画推進策定委員メンバー ◎委員長 白山連合自治会長 山口 章

委員会は下記各団体等の代表者・役員で構成しています。(委員30名)

- 連合自治会 ●各自治会 ●地区社会福祉協議会 ●民生委員・主任児童委員 ●コガモひろば
- 消費生活推進委員 ●スポーツ推進委員 ●青少年指導員 ●保健活動推進委員 ●わかば会
- いちえ会 ●グループホーム森の泉 ●白山グリーンクラブ ●緑小学校PTA ●白山シニア会
- 白山白寿会 ●連合子ども会 ●防犯指導委員 ●防災企画委員 ●環境事業推進地区代表 (順不同)

#### 今後のスケジュール



平成28年3月2日 第34回社会福祉大会  
3月中旬 第3期計画の公表

<連絡先> 白山地区別計画推進委員会事務局 緑区 税務課長 TEL: 930-2260